

乙女高原が好き！1001号

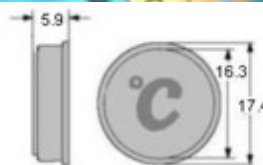
乙女高原の気温計測データ (第1報)

平成 22 年 3 月 20 日

乙女高原第 3 期案内人 原 澄

本計画は世話人会で「乙女高原の温度計測プロジェクト」が承認され購入したものです。データは大型ボタン電池くらいのデータロガ(データ自動記録素子-付図1参照)の計測データです。11月23日の乙女高原草刈のイベント時に地上1個、地下2個を設置しました。地下2個は地表が凍結しているため今回は回収せず、地上に設置したロガのデータを植原さんに、5回に亘り回収して頂きました。今回11月24日から3月14日までのデータが手元に揃ったのでご報告します。

添付データから皆さんも乙女高原の冬季の厳しい環境状況を想像してみてください。今後は地下設置のデータも回収し、乙女高原の環境(温度)データを順次報告していきたいと考えています。



単位：mm

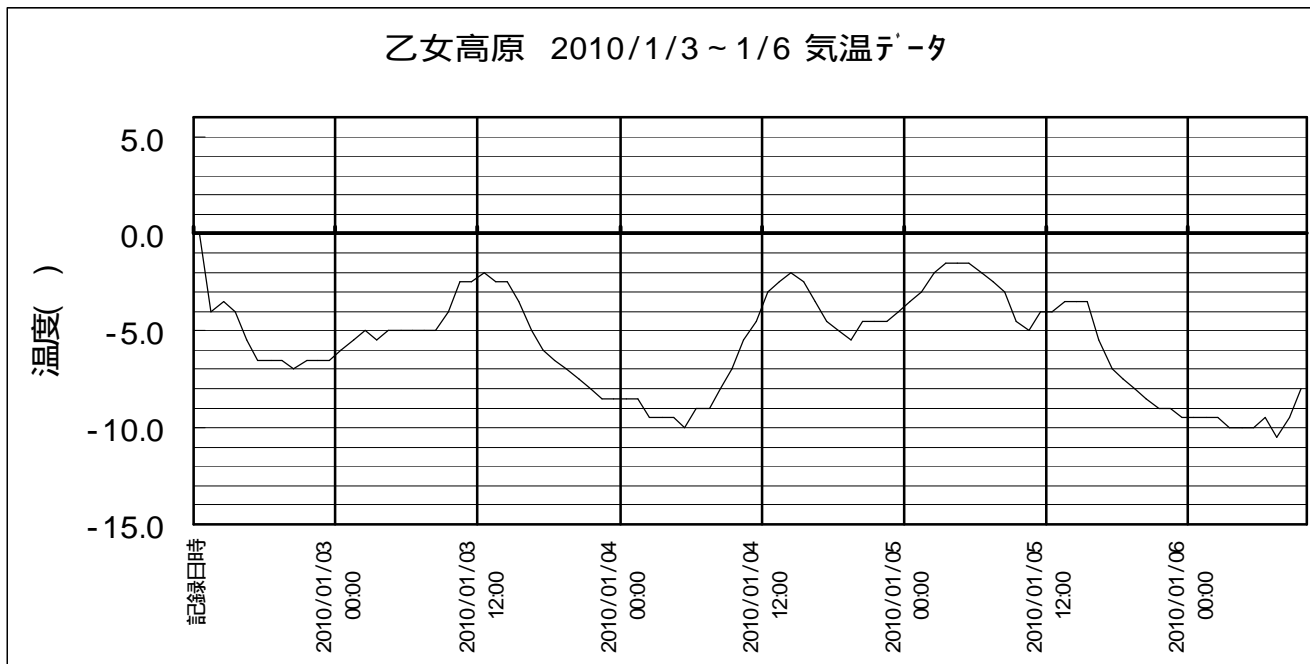
付図 - 1

データロガ(超小型温度データロガ「サーモクロンG」)

データロガの仕様概要

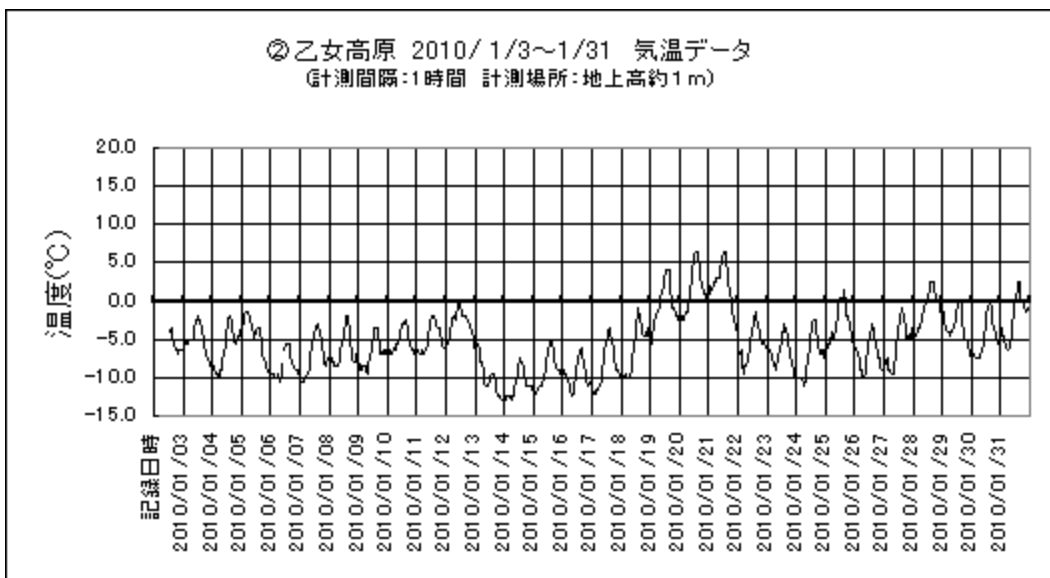
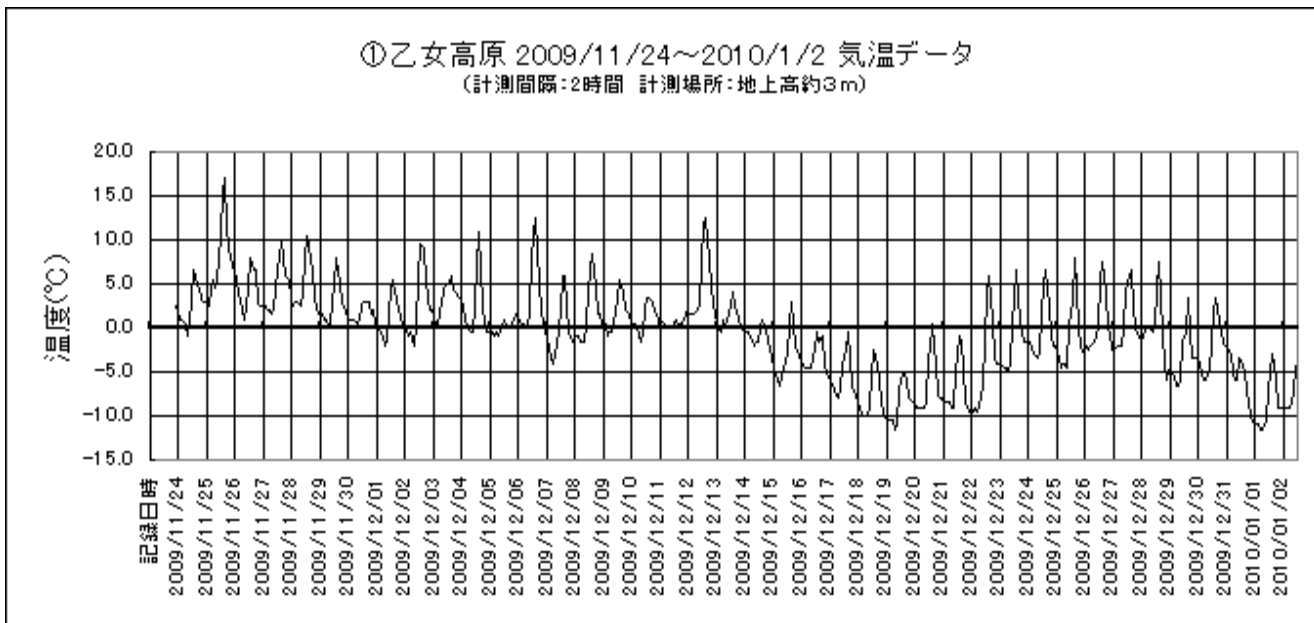
- ・測定可能温度範囲：-40 ~ +85 ・温度精度：±1
- ・製品寿命(目安)：5年以下または延べ計測数が100万データまで
- ・温度計測間隔：1分～255分まで(設定可)
- ・データロガはパソコンにより計測条件の設定およびデータの回収を行う

乙女高原の気温計測データ(計測データ例) 1 (計測間隔：1時間 計測場所：地上高約1m)



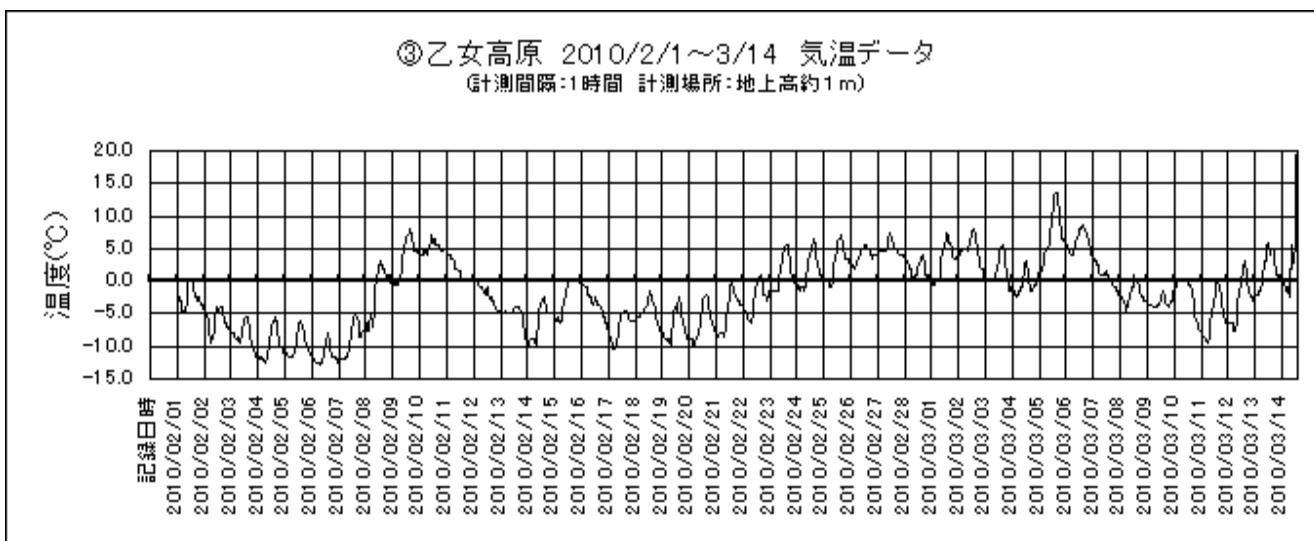
乙女高原の気温計測データ(長期) 2

注) 縦軸の間隔は測定日の0:00から翌日の0:00までの1日間を示す



2009.09.13
子鹿かき
スワッチ 12.01

植物画:鈴木としえさん



今年も乙女高原で会いましょう

2009年度総会で

2010年度の計画が決まりました

3月13日午後2時より乙女高原ファンクラブ2009年度総会が牧丘総合会館にて行われました。その30分前には集まれる方で集まっていたいただき、会場の準備をしました。

総会は村田さんの総合司会で始まりました。出席者17名、委任状113名で、総会は成立です(普通会員は223名。過半数は112名)。古屋代表世話人のあいさつ後、竹越久高山梨市長よりお祝いのあいさつをいただき、議事に入りました。右のような6つの議案があったのですが、どれも賛成多数で可決されました。

- 【2009年度総会 議案】**
1. 2009年度活動報告
 2. 2009年度決算報告
 3. 会計監査報告
 4. 2010年度活動計画案(6分)
 5. 会員による活動計画の提案制度案
 6. 2010年度予算案

会員による活動計画の提案制度について

このうち「5. 会員による活動計画の提案制度案」については説明が必要ですね。

今のファンクラブの体制では、会員からの声を聞いて、その案を実行するかどうか決め、実際に計画し実行するのは世話人会になってしまっています。世話人会は、ただでさえ、年間恒例行事の計画・実行や会の事務処理で一杯です。せっかく会員の皆さんからいい提案をいただいても、十分に実行できない状況があります。「乙女高原のために一肌脱ごう」と立候補されたのが世話人の皆さんです。一生懸命やっていますが限度があります。一方、会員の立場からは「せっかく提案しても実行してもらえない」という不満が生じてしまいます。

そこで、ファンクラブの会員ならばだれでも活動を提案・実行できるような文書形式を作ることを提案し、承認されました。

活動の提案は文書の形で世話人会に提出していただき、世話人会で実行するかどうか検討・決定します。活動はファンクラブ名で行うのだし、活動をするにはいくらかでも予算執行を伴いますので、最低限のチェックは世話人会で行うということです。世話人会での承認が得られれば、活動は実行に移せます。

このようなルールを作っておけば、会員誰でも「やるべきこと」「やりたいこと」が提案できます。世話人会で承認されることによって、胸を張って「これはファンクラブの活動です」と言えます。提案内容を公開しますので、会員全員でどんな活動案があるか共有でき、実行・参加したければ、会員誰でも立候補できます。提案はされていても実行できていない活動案も把握できます。

この制度を導入することにより、ますますファンクラブの活動を活性化したいと思います。会員の皆さんの積極的なご提案をお待ちしています。用紙を同封しますので、ご利用ください。

活動提案書 書き方見本

乙女高原ファンクラブ 活動提案書

【No.】		種別：調査	
※提案者	原 澄	※提案日	2009年10月21日
※事業名	自動温度記録計(温度データロガー)による乙女高原の温度測定		
※概略	地球温暖化等による環境の変化が叫ばれているが、乙女高原での年間の温度環境変化を調査したい。 一定のデータを測定収集することにより ①1年間の温度変化(動植物の温度環境-地上、地下)の把握 ②数年後に比較が出来る温度環境データの収集		
※経費(概略)	①データロガー 5個 ②付属品他 概算：42,000円 販売元：〒567-0817 大阪府茨木市別院町5-7 (ハヤシビル) (株)KNラボトリーズ		
緊急度	◎・中・低	※期限または期間	2009年11月～2010年11月の予定
承認	2009年10月の世話人会にて検討・承認された。		
意見とそれへの対処	できるだけ早く設置を希望する。できれば、百葉箱を設置し、その中に置きたい。		
プロジェクト参加者	◎原、植原		
進捗状況	2009年11月23日(草刈りの日)に設置作業を行った(原)。 2010年1月2日、6日に、パソコン内へのデータの回収を行った(植原)		
備考			

- ・ ファンクラブに活動を提案したい会員(以下、提案者)は※印の付いている欄を記入し、ファンクラブ事務局に提出する。
- ・ 経費欄には、かかる経費を概略でいいので記入する。購入品の金額がわかる資料やカタログ等があったら、添付する。
- ・ 世話人会で活動について検討し、承認された活動については、※以外の項目を事務局が記入した上で、会員に公開する。
- ・ 公開された活動提案書を見て参画すると意思表示した会員と提案者で活動を実行する。
- ・ 提案者には、必要に応じて、あらかじめ概算の経費を渡しておくことができる。
- ・ 提案者は進捗状況について事務局に報告する。必要に応じて、総会や世話人会で報告する。
- ・ 提案者は活動終了後、報告書と領収証を添えた会計報告書を提出する。ただし、活動が年度をまたがる場合は、年度ごとに提出する。

「エベレスト街道」トレッキング

総会後に行われた座談会では、話題提供を乙女高原ファンクラブ代表世話人の坂田英明さんにお願ひし、坂田さんが昨年秋に旅行されたネパールのお話を聞きました。当日は坂田さんが撮ってこられたたくさんの貴重な写真をスクリーンに映していただきながら、山の話に満喫しました。坂田さんにお願ひし、お話の概要を原稿にいただきました。

サガルマータ 昨年の11月に、大学時代の山仲間から誘いのあった「エベレスト街道」に、ヒマラヤの山々を眺めに行ってきました。エベレスは中国語でチョモランマと呼ばれネパール語ではサガルマータと呼ばれています。サガルマータとは「母なる大地の神」との意味だそうです。

エベレスト街道 我々の向かう「エベレスト街道」は、ネパールの首都カトマンズからおおよそ200km離れたルクラから世界の最高峰エベレスト登山の為のベースキャンプ(5364m)へ続く山道が呼ばれていて、途中の4000mを越えた高地まで人の住む集落が点在しています。

ポーターとゾッキョ 自動車の走れる道のないエベレスト街道ではポーターが重要な輸送の役割を担っています。ポーターたちは生活に必要なあらゆる物を担いで通ります。

ポーターと並んで重要な輸送の担い手は立派な角を持ったヤクと牛の交配種で一代限りの命のゾッキョです。ゾッキョは一頭でポーター3人分の荷物を運ぶといひます。一人の牛飼いが5~6頭のゾッキョを連れて街道を進みます。ゾッキョは糞を垂れ流して歩くので、乾季の街道では糞が乾燥して土と一緒に舞い上がり真に非衛生で大変でした。

ポーターはゾッキョに比べて荷物の扱ひが丁寧なので重要なものを運びます。私たちが日本から持ち込んだ衣類や防寒具などは3人のポーターが運搬していました。私より体が小さいのに寝袋や防寒着、衣類など70kg以上の荷物を担いでいました。



トレッキングは大名旅行 トレッキングは大名旅行です。我々10人の日本人トレッカーに対して現地スタッフは日本語が話せるガイドをはじめガイド補佐やコック、キッチンボーイ、荷物を運搬するポーターやゾッキョを扱う人(牛飼ひ?)など総勢15人体制でサポートしてくれます。

私たちの荷物はポーターが担ぎ、我々は身の回りの貴重品だけを担いで歩きます。ゾッキョは一行25人分のテント、食料、炊事道具、燃料などキャンプに必要な資材一切を積みこんで行動します。現地スタッフ一行は、我々が出発してから荷物をまとめて出発しますが先にテントサイトに到着してテントを設営し、お茶を沸かして我々の到着を待っています。夜のテントでは寒くないように、暖かい湯たんぽが配られます。朝は目が覚めると洗顔用の洗面器一杯のお湯と熱々のネパールティーがテントに運ばれます。

テント生活は日本食 テント生活は基本的には日本食です。一緒に行動するコック達が口にあつた食事を用意してくれます。天ぷらが出たり、うどんが出たり、海苔巻きなども、トレッキング後半にはおかゆ、おじや、梅干も出たりしました。我々の食事を準備するコックはエベレスト登山隊の食事の手伝ひをして日本食を覚えたそうです。

シェルパ族の住む街道 ネパールは本来ヒンズー教徒の国ですが、ヒマラヤ山岳地帯のこの街道はチベット仏教徒のシェルパ族の住む街道なので、空、風、火、水、地を象徴した五色のタルチョ(経文を書いた布)と、「マニ石」と呼ばれる石を街道のあちこちで見ることができます。マニ石の多くはオム・マニ・ペメ・フム(おお、蓮華の座におわします宝珠の神よ)という経文が彫られていて、下地を白色に文字を浮き出させて黒色に着色してあります。最初の目的地のパクティン(2600m)までは五色のタルチョがたなびくつり橋を何回も渡りました。

ナムチェバザール 2日目は馬蹄形をした急斜面の町ナムチェバザール(3440m)泊まり。ここには登山客相手のロッジ、レストラン、土産店、登山用品店などが軒を並べています。ほとんどのトレッカーはここで高度順応のために連泊して高山病に備えます。ナムチェバザールにはチベットから多数の行商人が峠を越えて靴や衣類などの中国製品を売りに来ていました。3日目は高度順応のために、世界で一番高い場所に建つ憧れのエベレストビューホテル(3880m)まで往復してきました。

クンデピ - ク 4日目はついに4200mのクンデピークに到着しました。ここでの記念写真を見ると気圧のために顔がムクンでしまい、カトマンズに戻るまでこの状態でした。この日のクンデ村のネットサイトは富士山より高い3.840mの場所でした。

高山病 ナムチェバザールを出てから私たちは軽い高山病で頭が痛く、食欲が無くなる程度でしたが、メンバーの中からは食事もほとんど受け付けられないばかりか、吐き気、嘔吐に苦しむ人が出てしまいました。

マニ車 5日目は3840mのクンデ村からクムジュンを通り一旦3250mのプンキテンガまで600m下り、再び3910mのタンポチェまで750m登り返します。

この街道にはどこの村にも立派なチョルテン(仏塔)があります。エベレスト街道では中に経文が入っているマニ車をいたるところで見ることができます。マニ車は、車を1回まわすと中の経文を一度読んだと同じ事になります。マニ車は、必ず右手で回さなければなりません。左手は不浄の手だからです。不浄の手の意味は、インドやネパールではトイレのあと紙を使わずに、左手で水を使って始末する習慣があります。インドやネパールでは食事を手で食べますが決して左手を使わないのもこの為です。

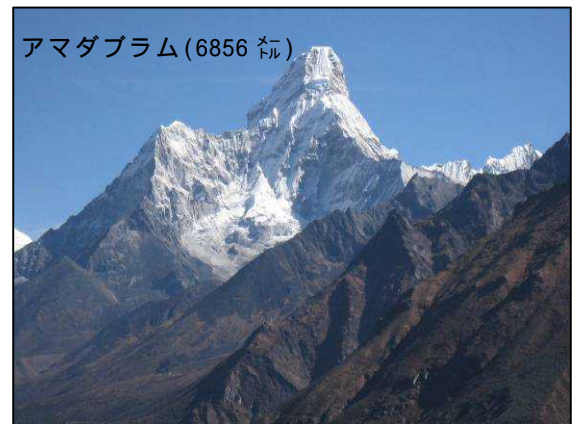


マニ車と老女

ヒラリー学校 途中のクムジュン村にはエベレスト初登頂者エドモンド・ヒラリーが地元の人々の為に作ったヒラリー学校があり、銅像が建っていました。この学校は今では世界各国からの援助で経営されていて、日本からの援助による校舎もありました。

タンポチェも富士山より高い3910mの場所にありここにはこの辺一帯で一番大きなチベット仏教の本山がありました。ここでは150人ほどのラマ僧が修行をしているそうです今回のトレッキングで最もエベレストに近い場所はこのタンポチェで直線距離ではおおよそ20kmの場所でした。

帰路 今回のトレッキングは「エベレスト街道」の入り口まででした。タンポチェからはナムチェバザールに戻り、更に3日をかけてパクデ・ルクラを経由してカトマンズまでの帰り道を周りの山々の写真を撮りながら帰路につきました。



アマダブラム(6856 米)

ヒマラヤの山々 ヒマラヤの山々を自分の目で眺めてくるのが今回のトレッキングの目的でしたが街道の到る所で、クスムカングル(6367)、タウツエ(6542m)、ヌプツエ(7879m)、エベレスト(8848m)、ローツエ(8414m)、アマダブラム(6856m)、タムセルク(6608m)、カンテガ(6685m)、コンデリ(6186m)、クンピラ(5761m)の山々を望むことが出来ました。なお、クンピラは四国のコンピラの語源になっている山で、地元の人々も登山は禁止だそうです。

カトマンズ カトマンズは全体が世界遺産に指定されていますが、ネパール最大のヒンズー教寺院「パシュパテナート」やネパール最古の仏教寺院と言われている「スワヤンプナート」、などの観光をする時間がありました。

「パシュパテナート」は聖なるガンジス川の支流のほとりにあり、川の中で沐浴する姿が見ることが出来たし、川の淵の煙に近づいてみるとテレビで見たことのあるヒンズー教徒の茶毘が行われている様子もしっかり見物できて、非常なカルチャーショックを受けました。旧王宮跡の「ダルバール広場」では有名な「右手には人間の生首、左手には太刀を持っていて、この像の前で嘘をつく、すぐに死んでしまう」と恐れられているシヴァ神の化身「カーラ・バイラブ」も見学することが出来ました。

最後の日には小型飛行機でヒマラヤ上空の遊覧飛行を行い、エベレストの高さを改めて経験して帰途に着きました。(文・写真 さかた ひであき)



ヒンズー教徒の茶毘

今年も乙女高原で会いましょう 乙女高原ファンクラブ 2010 年度 活動計画

月	日	曜	時間	項目	場所
5	9	日	9:30 ~ 14:00	第11回遊歩道づくり / シカ柵設置	草原内の遊歩道づくりとシカ柵の設置作業 乙女高原
6	27	日	10:00 ~	第8期マルハナバチ調べ隊(初夏編)	マルハナバチの観察・調査 乙女高原
7	未定			市内小学校の自然教室への支援	乙女高原ほか
7-8月の週末を中心に				乙女高原案内人自主活動	乙女高原
7	?	土日	?	案内人キャンプ	グリーンロッジに泊り、乙女高原の自然を観察し、交流を深める 乙女高原
8	8	日	10:00 ~ 14:30	第8期マルハナバチ調べ隊(盛夏編)	マルハナバチの観察・調査 乙女高原
9	12	日	10:00 ~	マルハナバチ調査	マルハナバチの観察・調査 乙女高原
11	23	火祝	9:30 ~ 15:00	第11回乙女高原の草原を守る!	草原の草刈りイベント 乙女高原
1	?	?	?	ようこそ乙女高原へ展	山梨市民会館ロビーで展示 山梨市民会館
	30	日	13:00 ~ 15:30	第10回乙女高原フォーラム	講演等 山梨市民会館
3	13	日	14:00 ~ 17:00	2010年度定期総会 第9回座談会	事業・予算の承認など 懇親を兼ねた座談会 牧丘町総合会館

ご寄付をありがとうございました

乙女高原ファンクラブは皆様からの貴重なご寄付によって運営されています。

三枝かめよ様・健一様, 谷村伸一様, 水上君子様, 平沢慶子様, 谷沢初美様, 米山義康様
 由井建蔵様, 渡辺幸子様, 飯塚保衛様, 秋元由喜子様, 鈴木健夫様, 向山源吾様, 辻万里奈様
 永原章二様, 小林茂様, 奥野栄造様, 橋爪強策様, 斉木秀二様, 安富芳森様, 竹内時男様
 田草川敏男様・恒子様, 荘司たか志様, 岡崎章様, 岡崎正子様, 小林美珠様, 詫間仁様
 茅沼昭八様, 竹川吉定様, 鈴木とし彥様, 柿崎洋子様, 伊藤紀恵様, 山梨市観光協会牧丘支部
 様, 菅原美和子様, 綾田浩子様, 田丸グリーン基金様, 雨宮浦助様, 長田光花様, 川畑悦子様,
 雨宮寛様, 中山寛満様・さかえ様, 内藤邦雄様・千歳様, 伏見勝様, 天野秀光様・啓子様
 三枝功様, 向山敏子様, 水口利美様, 川添寿子様, 依田長泰様・敏美様, 西室幸男様
 横田勉様, 名執義高様・真理子様, 鈴木勲様, 和田安雄様, 牧丘第三小学校様(自然教室)
 自然観察指導員長野県連絡会有志の皆様, 槐真史様, 石嶋基次様, 樋口友二様・志津代様
 国府雛子(笛吹市春日居町)様, 石原章弘様・三好みのり様, 臼井豊様, 宮野嵐禾様
 槇田麗子様・幹夫様, 池田日出男様, 石原英司様, 小西收様・光枝様, 渡辺慶孝様,
 乙女高原案内人有志様(キャンプ残金), 中村直人様, 岡部恒彦様, 半場良一様・みゆき様
 小林栄勝様, 沢登智様, 安富芳森様, 加々美修様, 工藤一弘様, 古屋利雄様, 坂田英明様
 半場みゆき様・良一様, 菊地猛三様・塩子様, 秋元芳武様, 向山尚子様, 鈴木としえ様,
 高島建次様, 古田敏夫様・千代子様, 植原彰様, 宮原孝男様, 宮崎継雄様, 橋爪強策様,
 米村権稚範様, 芳賀月子様, 内藤邦雄様, 内藤千里様, 竹居小枝子様, 坂田英明様,
 竹越久高様, 米山義康様, 石嶋基次様 (2009年4月1日~2010年3月末日)

郵便振込用紙を同封しました

毎年, 年に一度, 郵便振込用紙を同封させていただいております。寄付金の送付や乙女高原案内人養成講座の報告書の通販用にお使いください。

第11回 乙女高原の

主催：山梨市，山梨県，乙女高原ファンクラブ

遊歩道づくりとシカ柵づくり

乙女高原は標高 1700 メートル。冬は長く厳しいので、植物たちが花を咲かせるまで何年もかかります。しかも、乙女高原の植物の多くは背が高く、踏まれるとダメージが大きいです。

そのため、毎年、遊歩道にロープを張り、そこから中には入らないようお願いしてきました。

今年も、古くなった杭を替えたり、杭にロープを結びつけたりという作業を行います。今回は、それに加えて、シカ柵も設置します。

5月9日(日) 午前9:30～午後2:00

集合：乙女高原グリーンロッジ
(電話 0553-35-3866)

少雨決行。荒天の場合16日(日)に延期します。
雨天の場合の判断は各自でお願いします。なお、事前申込みをしてくださった方には、中止の場合、連絡をします。

持ち物：べんとう、雨具、軍手。

掛け矢(大型の木槌)、なたなどの道具がある方はご持参ください。

服装：作業のできる服装。5月とはいえ、天気が悪いと寒いです。防寒の準備を。

作業内容：くい打ち、ロープ張り、シカの食害から植物を守るための防護柵作りなど

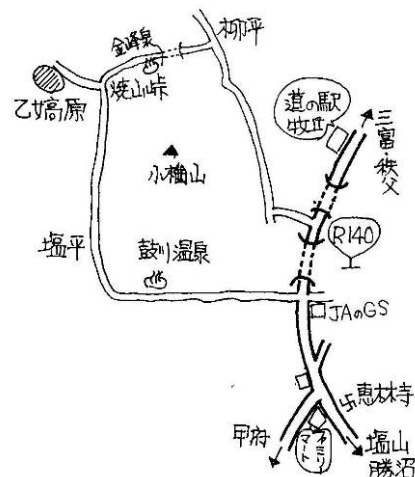
行事保険には市の予算で加入します

問い合わせ/申し込み

山梨市役所観光課 〒405-8501山梨市小原西843
TEL 0553-22-1111(代表) 0553-20-1354(直通)



櫛形山に設置されたシカ柵。柵の中と外の様子がまったく違う。



乙女高原ファンクラブの事務局だよ

昨年度(2009年度)の活動報告ダイジェスト版を同封しました。ご覧ください。

2009年度決算の概要を報告します。収入総額は約113万円でしたが、そのうち約73万円は前年度からの繰越金。当年度の収入は約40万円で、そのうち寄付金が約26万円でした。あらためまして、皆さんからの寄付金が乙女高原ファンクラブの活動を支えていることがわかりました。

支出は印刷費が約29万円(うち、お花のパンフレット増刷で約15万円)、備品費が約27万円(うち、シカ柵が約21万円)、通信費が約13万円などで、計約95万円。

従いまして、差引残高は約18万円。これが2010年度への繰越金となります。決算報告の時点では「水と緑のネットワーク」助成金約16万円が振り込まれておりませんでしたので、それを加えても約34万円。2008年度からの繰越金約73万円と比べ、だいぶ減ってしまいました。



乙女高原ファンクラブ

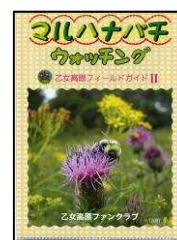
乙女高原ファンクラブの刊行物

乙女高原インタープリテーションのテキスト『乙女高原案内人 誕生と成長の記録』

(A4判186ページ)乙女高原案内人養成講座の中身と、その後の案内人の活動の様子を一冊の本にしました。希望者には実費でお分けします。1冊1000円、送料は一冊につき80円。欲しい方は郵便振込で一冊につき1080円分を送金してください。

マルハナバチの観察と調査のおともに『マルハナバチ ウォッチング』

(A3判両面カラー)マルハナバチの生態、ファンクラブで行っている調査、乙女高原のマルハナバチの見分け方をコンパクトにまとめました。欲しい方は事務局までご連絡ください。



春から夏にかけて咲く草花のガイド『乙女高原のお花たち』

(A3判両面カラー)乙女高原フィールドガイドの第1号。春から秋にかけて咲く47種類の草花を写真つきでコンパクトに紹介。草丈の表示や草花を一言で表したコメントが「分かりやすい」と評判です。今年リニューアルしました。欲しい方は事務局までご連絡ください。



乙女高原ファンクラブの普通会員になりませんか？

乙女高原ファンクラブの会員には普通会員とサポーター会員の2種類があります。会報(ニュースレター)は年4回発行予定です。この号は全会員に送っていますが、あとの3号は普通会員にしか送りません。乙女高原での活動を多くの方に知ってもらいたいので、できるだけ普通会員での入会をお勧めください。また、現時点でサポーター会員の方も普通会員への移行をお勧めします。会員が増えることで、乙女高原を守るファンクラブの発言力も強くなります。

乙女高原ファンクラブに入会するには・・・

- ・「入会します 氏名・郵便番号・住所・電話番号」と、入会のご意志を事務局まで届けてください。だされば、いつでも、だれでも会員になれます。ファックス、メール、手紙が確実です。
- ・入会金も年会費もありません。
- ・普通会員には年4回、サポーター会員には年1回、ニュースレターが届きます。
- ・普通会員には総会出席の義務がありますが(委任状可)、サポーター会員にはありません。
- ・そして・・・、乙女高原を守る力が1人分、大きくなります。

乙女高原ファンクラブへの連絡先

【事務局】植原 彰(方) 〒404-0013 山梨県山梨市牧丘町窪平 1110-3
TEL/FAX 0553-35-3682 電子メール otomefc@kcnet.ne.jp
会報への原稿や写真等の投稿もこちらにお送りください。
WEB <http://www.kcnet.ne.jp/~otomefc/>

郵便振込 (番号)0220-8-71093(加入者名)乙女高原ファンクラブ